

YOKOHAMA MAIL NEWS



2023.06.07 No. 024

本部申35号

2023年度夏季手当に関する申し入れ

会社回答が示される！
基準内賃金 2.5ヶ月 + 50,000円



※50,000円は、社員一人ひとりのコロナ渦の3年間における奮闘と黒字達成への尽力、物価上昇等に対する生活実感を踏まえつつ、「モードチェンジ」に向けた一層のチャレンジを強く期待し特に支給する。

支給日 6月27日(火)

会社回答を受けて、席上妥結せず代表者会議を開催しました。

組合員から怒りの声が寄せられています！

- 黒字を実現した回答とは思えない。施策が進められこれだけ生産性が向上しているのに昨年からほぼ上がらない低額回答は認められない。黒字を実現して何を喜べばいいのか。
- 効率化、効率化で仕事ばかりキツくなっている。黒字化を目指して頑張ってきたにも関わらず、私たちの努力が全く数字に反映されていないことに怒りしかない。こんなことばかりしているから、若い社員が離職していることをいい加減理解すべきだ。
- 現場は施策に振り回されて疲弊している。黒字達成時は還元すると言っていたのに話が違う。満額回答で現場の努力に応えるべきではないか！
- あれだけ人件費も経費も削減して、行きたくもない職場・職種にジョブ異動させられて、ようやく黒字になったのは誰のおかげか分かっているのか？物価も上昇しているのに昨年より0.2ヶ月+5万なんかじゃ足らない！
- 黒字化達成まで、現場の社員は身も心も命も削って耐え忍んできた。役員報酬は早々に元に戻し、下っ端の社員にはこれだけ出せば良いと。変革、変革言う割に、コロナ前から経営姿勢は何も変わらない。

黒字になった今、誠意のある回答をすべきだ！